

## 平成22年度「市区町村職員共同研修」

### 1 目的

地球温暖化防止やみどりの保全を担当する職員に対して、専門的な知識、技能を修得する研修を実施することにより、各市区町村の環境関連施策および地球温暖化防止施策の向上に資することを目的とする。

また、市区町村の職員が一緒に研修を受講することにより、市区町村職員相互の交流を図る。

### 2 対象

地球温暖化防止、みどりの保全に関わる市区町村の担当職員

※カーボン・オフセット研修は庁舎管理業務、物品購入担当職員等含む

### 3 事業内容

#### (1) カーボン・オフセット研修 (地球温暖化防止施策)

カーボン・オフセットは低炭素社会の実現に向けた有効な取り組みとして注目を集めているが、未だ自治体職員の理解は十分とは言えないため、カーボン・オフセットの入門から、自治体等の事例を交えた研修を実施する。

#### (2) 森林セラピー体験研修 (みどりの保全)

市区町村職員に対し、森林の持つ癒し効果を体験することで、みどりの保全や自然環境保護にその経験を活かすことを目的として、奥多摩町が実施している「森林セラピー」を共同研修として実施する。

### 4 スケジュール

概ね10月以降に開催する予定。

### 5 実施体制

(1) 特別区協議会と東京市町村自治調査会が共同で実施するが、地球温暖化防止施策については特別区協議会、みどりの保全については東京市町村自治調査会が事業実施主体となる。

(2) 研修の実施にあたっては、特別区職員研修所、市町村研修所との連携を図る。

### 6 予算

(1) カーボン・オフセット研修：100万円

(2) 森林セラピー体験研修：100万円